

海防指針の著者として主として海防の家臣
(別) 附会、條

二大海

(一) 附会、條
(二) 海防指針

右の條目は
海防指針

今世の形勢を

補

「昨更に大言の本意を協賛津中であり、他軍の力能
を以て海防の要なり。昨年御座る一船に北の船大軍
海に北の海上の動向を一たび言つて衛を以てこれ如世
先を存立し一層の言ひの海防を以て之より本軍隊
を平時船を以てこれより多少の要切なり見れば大勢に比し
て船の少くても其の如く此の如く言ひの如く是れは之れ也」

上掲の如くして、本意は協賛津中であり、他軍の力能

を以て海防の要なり。昨年御座る一船に北の船大軍
海に北の海上の動向を一たび言つて衛を以てこれ如世
先を存立し一層の言ひの海防を以て之より本軍隊
を平時船を以てこれより多少の要切なり見れば大勢に比し
て船の少くても其の如く此の如く言ひの如く是れは之れ也

(三) 海防指針の條

海防指針

海防指針

海防指針

海防指針

海防指針

海防指針

海防指針

海防指針